

年頭あいさつ

保険者の共同体として その責務を全力で果たす



青森県国民健康保険団体連合会

理事長 高 樋

憲 (黒石市長)

二〇二四年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

国民健康保険制度は、国民皆保険を支える重要な基盤として、制度創設以来幾多の改正を繰り返しながら、地域住民の医療の確保や健康の保持増進に大きく貢献してきたところですが、加入者の大幅な減少と急速な高齢化により、その運営は厳しさを増しております。

本会といたしましては、制度の更なる安定運営を目指し、主たる業務であります医療費や介護給付費の審査支払業務の円滑な運営はもとより、各種共同電算処理システムの運用をはじめ、健康づくり事業、医療費適正化対策事業や介護予防への取組に対する保険者インセンティブ制度の評価指標達成に向けた支援に努めて参ります。

また、医療分野におけるデジタル化「医療DX」の要である、オンライン資格確認等システムの円滑な運用に引き続き協力するとともに、「市町村等国保事務の標準化」及び「保険料水準の統一」に向けた取組を支援して参る所存でありますので、本年も皆様方の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

